



としまくしょうがい
◎豊島区は、障害があってもなくてもともに学びながら、^{まな}支え合うことができる社会を
^{めざ}目指して、この計画をつくりました。

◎みなさんには、^{ひとり}一人ひとり個性があり、^{こせい}さまざまな考^{かんが}え方^{かた}や^{きも}気持ちなどをもっています。
この計画では、^{けいかく}一人ひとりの良さを大切^{たいせつ}にしながら、^{しょうらいしゃかい}将来社会で生きていくための力^{ちから}を
のばしていきます。

◎計画期間は、^{けいかくきかん}令和7年度から^{れいわねんど}9年度までの^{ねんかん}3年間です。

しょうがい
障害があってもなくてもともに学びながら、
しょうらいしゃかい
将来社会で生きいくための力を伸ばしていきます。

■ 相談の機会の充実

- 学校(園)で、すべての子どもたちの悩みをいつでも受けられるようにします。
- 自分に合った場(特別支援学級、特別支援教室等)で学ぶことができるように、相談の機会や内容等を充実します。

■ 安心できる学校(園)の実現

- 学校(園)の先生が話し合い、安心して学べる学校(園)にしています。
- 学級での勉強や生活のサポートをしてくれる支援員や指導員の配置をします。

■ 一緒に学習する機会の充実

- 希望するすべての子どもたちが交流したり、共同で学んだりする取組を進めます。
- タブレットパソコンを活用して、一人ひとりに合わせた支援を充実します。

がっこう きょういくいいんかい ほごしゃ ちいき
学校・教育委員会・保護者・地域の
ちから あ せいちょう ささ づつ
力を合わせて、成長を支え続けます。

■ さまざまな支援の場の充実

- 友達との会話など、苦手だと感じていることをできるようにするための学習を進めます。
- 医療的なケアが必要な時は、学校の先生と看護師などが協力して支援します。

■ 支援が必要な子どもへの指導の充実

- 支援が必要な子どもの指導計画などを作成して、一人ひとりに合わせた支援を行います。
- 誰もが分かりやすい授業の進め方を先生が学び、教える力を高めていきます。

■ 支援の協力と継続

- 中学校卒業後も関係機関が協力して、みなさんが希望する進路の実現に向けた支援を行います。
- 高校を卒業した後の就職を見据えて、地域や保護者の方と協力して支援を行っていきます。

計画の推進のために

- 計画の期間中も、子どもたちや保護者、地域の方等の意見を聞きながら、計画の改善を行います。
- 国や都の特別支援教育の充実のために、豊島区を取組を広く発信していきます。

